

議題 3

名神湾岸連絡線に係る景観配慮要望事項について【報告】

目 次

1. 名神湾岸連絡線に係る景観配慮要望事項について【P 1】
2. 名神湾岸連絡線の概略ルート図・概要と整備効果【資料 1】
3. 名神湾岸連絡線に係る景観配慮要望事項【資料 2】

議題 3 名神湾岸連絡線に係る景観配慮要望事項について【報告】

1 報告の目的

名神湾岸連絡線は、名神高速道路の「西宮 I C」と阪神高速 5 号湾岸線の「西宮浜（埋立地）」を接続する道路である。

国の計画段階評価（構想段階における事業評価）の手続きにおいて、『延長が約 3 k m の高架構造』となることが決定し、現在、国が具体的なルートや構造の検討に入ったところであるが、市街地を横断する長大な高架構造物は景観に与える影響が大きいため、市としては、今後、国に対して景観への配慮について要請する。

2 名神湾岸連絡線の概要

大阪湾岸道路西伸部のうち、六甲アイランドから神戸市長田区の駒栄ランプ（出入口）までの区間が平成 28 年度に事業化された。この区間の完成により、5 号湾岸線の交通量は、4 万台から 8 万台に増加すると予測されている。本市においては、内陸部から臨海部（埋立地）へのアクセス道路となる札場筋線、今津東線、小曾根線において、既に多くの大型車が通行しているが、西伸部の完成により、更なる交通量の増加が懸念される。

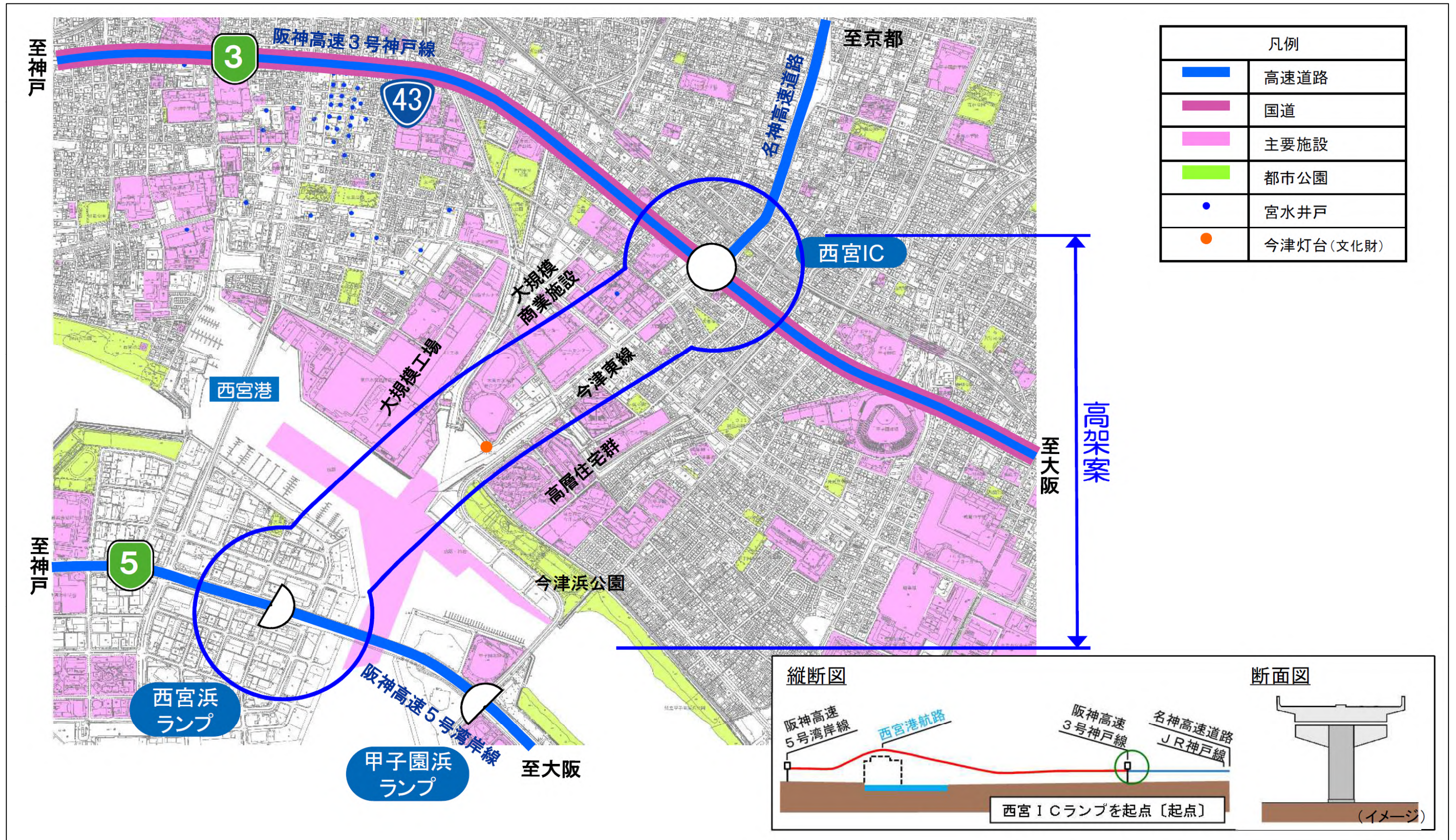
以上の情勢から大阪湾岸道路西伸部に遅れることなく名神湾岸連絡線を整備し、臨海部に向かう大型車を名神湾岸連絡線に集約することで、一般道の沿道環境の改善を図り、通学路の安全を確保することを目指す。

3 今後の進め方

今後は、近畿地方小委員会で決定された概ねのルートを基に国が具体的なルートや高架構造の形式などを検討するにあたって、市から名神湾岸連絡線に係る景観配慮要望事項を国に対して提出する。

名神湾岸連絡線の概略ルート図

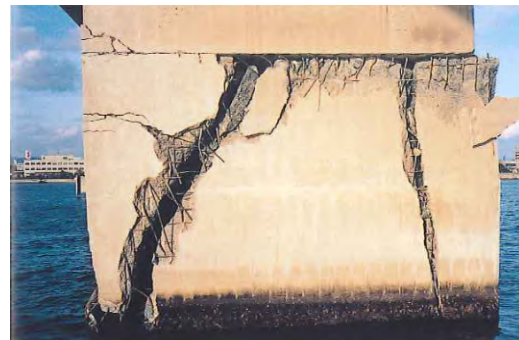
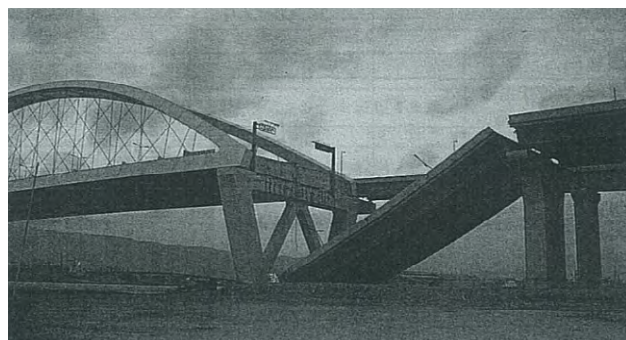
概略ルート(ルート帯) 延長=約3km 幅員=約350m



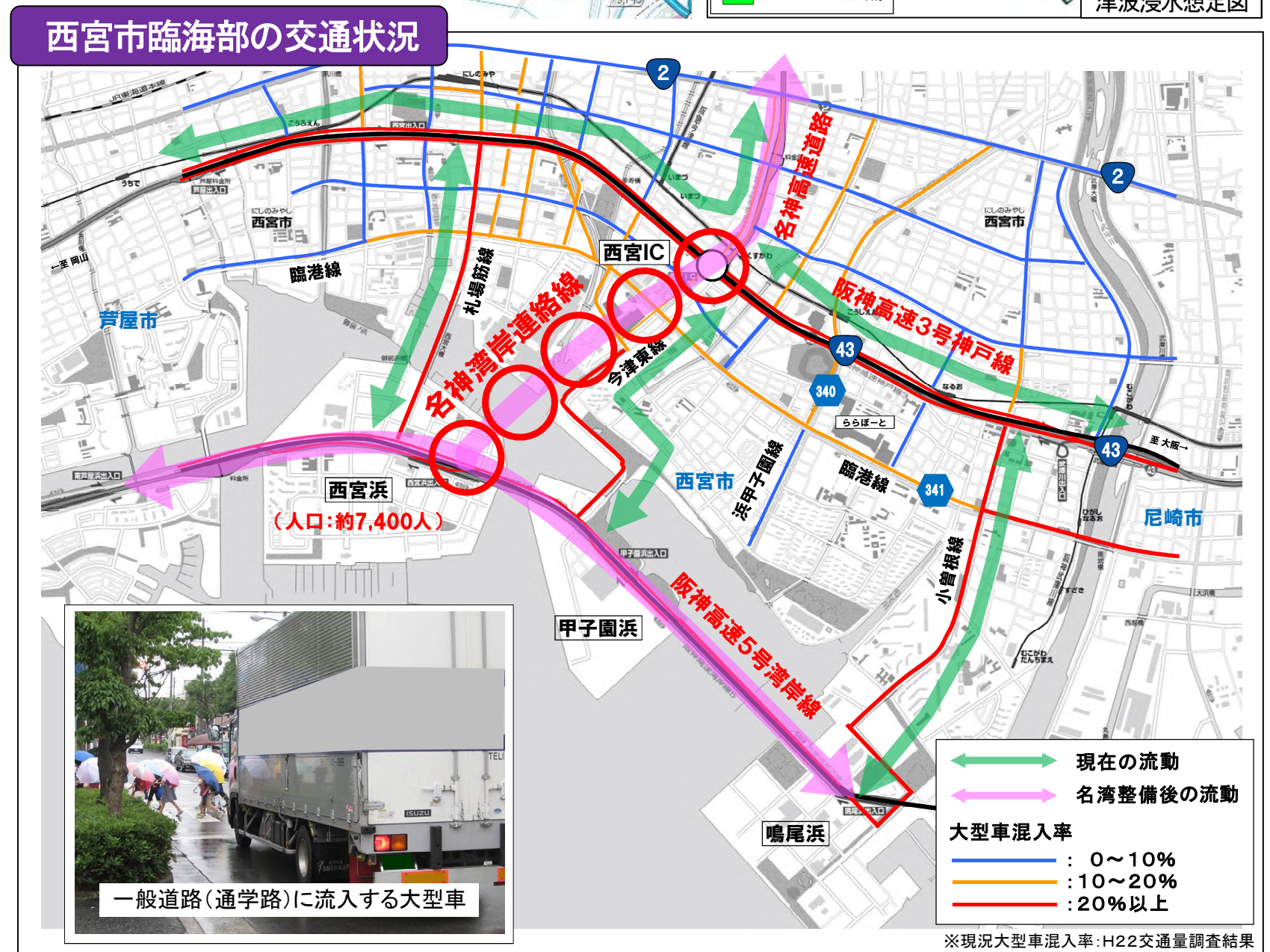
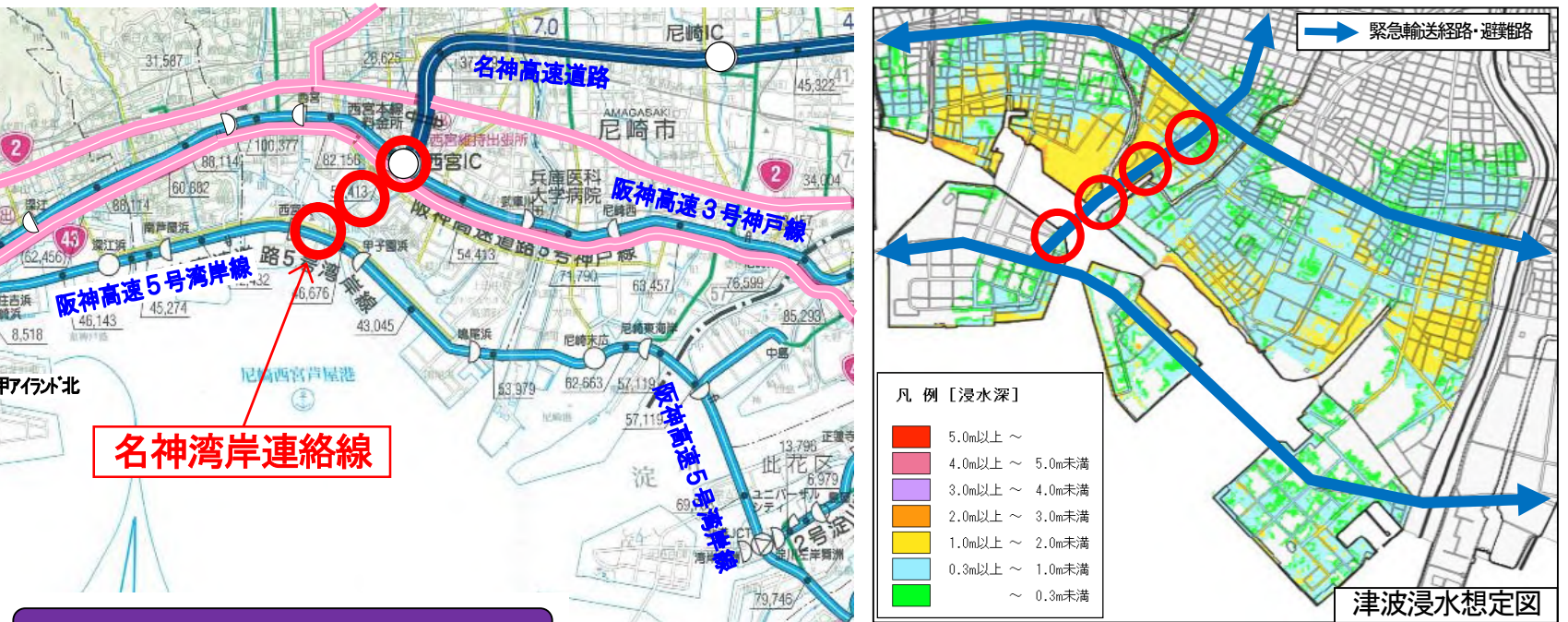
名神湾岸連絡線の概要と整備効果



- 整備効果**
- ① 阪神高速3号神戸線・国道43号の慢性的な渋滞解消
 - ② 西宮市臨海部の交通課題の解消
(大型車の減少 → 沿道環境の改善と交通安全の確保)
 - ③ 3箇所の埋立地(西宮浜・甲子園浜・鳴尾浜)と内陸部を接続するルートのリダンダンシーの確保
 - ④ 津波災害時の緊急輸送経路や避難路の確保
(橋梁形式の道路ネットワークの形成)



【阪神淡路大震災時に西宮浜が一時孤立】
(左: 阪神高速5号湾岸線の一部落橋 右: 西宮大橋の橋脚損壊)



議題 3 名神湾岸連絡線に係る景観配慮要望事項（報告）

陸上区間 住宅地を含む本市市街地を南北に貫く高架構造物であり、排気ガスや騒音による周辺・沿道環境への環境影響対策はもちろんのこと、景観上も地域環境を物理的に分断する壁とならないような配慮と上部工や橋脚による圧迫感を出来る限り軽減するデザインが求められる。

海上区間 現在の良好な海辺と六甲山の山なみを眺む開放的な景観を阻害せず、むしろ海辺の景観に新たな魅力とアクセントを与えるような計画が求められる。

■陸上区間の計画における景観配慮要望事項

- ① 桁下のクリアランスを確保しつつ、出来得る限り長スパンの計画とすることで、橋脚間に広がりとし、東西の見通しを確保する。
- ② 上部工を極力薄い厚みとなる構造形式とし、端部などのデザインの工夫によりスレンダーに見せる。
- ③ 上部工と下部工を一体的に見せるデザインとすることで全体のボリューム感を低減する。
- ④ 下部工（柱脚）をスリムに見せるデザインとする。
- ⑤ 防音壁を設置する場合は上部工と一体化により細く小さく見えるデザインを検討する。



(芝川高架橋)



(岡谷高架橋)



(六甲ライナー)

■海上区間の計画における景観配慮要望事項

- ① アーチ橋や斜張橋のように橋梁の上部に突出した構造物をランドマークとするのではなく、連続桁橋など出来る限りスレンダーな上部工とすることで、遠景では一本の線として六甲山の山なみにとけこむデザインを検討する。
- ② 上部工を極力厚みの薄い構造形式とし、軽快で簡潔なデザインにする。



(牛深ハイヤ大橋)

■その他 高架橋下の計画における景観配慮要望事項

- ① 下部工を中抜き構造とするなど見通しを確保し、圧迫感が最小限となるデザインを検討する。
- ② 電線類の地中化や街路樹の豊かな緑によるすっきりとし、かつ潤いある沿道景観の創出を行う。



高架下整備例 (名古屋市 若宮大通り)